

令和3年度 沖縄県理学療法士連盟 総会

期 日：令和4年3月29日(火)

時 間：19:00～

場 所：沖縄県理学療法士連盟事務所
(ZOOM)

司 会：新垣健（連盟副会長）

議事録作成者：宮城夏希

議事録署名者：小嶺衛・兼島広樹

会 順

1. 開会のあいさつ

2. 審議事項

- ① 令和3年度事業報告
- ② 令和3年度決算報告
- ③ 監査報告
- ④ 令和4年度事業計画(案)
- ⑤ 令和4年度予算(案)

3. 報告

日本理学療法士連盟総会報告

小川克巳全国後援会

その他

4. 役員改選選挙

5. 閉会のことば

2021年決算報告

総歳入額	422,287
総支出額	128,672
差引残額	293,615

(2021年1月1日～12月31日)

単位：円

歳入の部

款	項	本年度予算額	決算額	増減	備考
1	会費	50,000	19,000	▲ 31,000	
	1 正会費	50,000	19,000	▲ 31,000	
	2 賛助会員	0	0	0	
2	寄付	200,000	154,937	▲ 45,063	
3	事業収益	150,000	98,000	▲ 52,000	
	1 主催政策資金パーティー	0	0	0	
	2 主催研修会	100,000	98,000	▲ 2,000	
	3 主催懇談会	50,000	0	▲ 50,000	
4	繰越金	150,349	150,349	0	
5	雑収入	0	1	1	
	1 銀行利息	0	1	1	
	2 その他	0	0	0	
	合計	550,349	422,287	▲ 128,062	

歳出の部

款	項	本年度予算額	決算額	増減	備考
1	事業費	145,000	40,000	▲ 105,000	
	1 会議費	5,000	0	▲ 5,000	
	2 派遣費	100,000	0	▲ 100,000	
	3 懇談会	10,000	0	▲ 10,000	
	4 懇親会	10,000	0	▲ 10,000	
	5 研修会	10,000	30,000	20,000	講師謝金
	6 政策資金パーティー	10,000	10,000	0	宮崎氏
2	事務費	27,000	10,375	▲ 16,625	
	1 役員手当	2,000	4,000	2,000	監査手当
	2 需用費	10,000	4,400	▲ 5,600	封筒購入費・名刺
	3 通信費	10,000	1,975	▲ 8,025	郵送料等
	4 交通費	5,000	0	▲ 5,000	
3	日本理学療法士連盟会費	200,000	70,540	▲ 129,460	
	1 固定会費	100,000	0	▲ 100,000	
	2 その他会費	100,000	70,540	▲ 29,460	
4	渉外費	10,000	0	▲ 10,000	
5	雑費	10,000	7,757	▲ 2,243	振込手数料等
6	予備費	41,852	0	▲ 41,852	
	合計	433,852	128,672	▲ 305,180	

2022年予算（案）

総歳入額	693,625
総支出額	693,625
差引残額	0

（2022年1月1日～12月31日）

単位：円

歳入の部

款	項	本年度予算額	前年度予算額	増減	前年度決算額	備考
1	会費	50,000	50,000	0	19,000	
	1 正会費	50,000	50,000	0	19,000	500×100名
	2 賛助会員		0	0	0	
2	寄付	200,000	200,000	0	154,937	
4	事業収益	150,000	150,000	0	98,000	
	1 主催政策資金パーティー		0	0	0	
	2 主催研修会	100,000	100,000	0	98,000	
	3 主催懇親会	50,000	50,000	0	0	
5	繰越金	293,615	150,349	143,266	150,349	
6	雑収入	10	0	10	1	
	1 銀行利息	10	0	10	1	
	2 その他	0	0	0	0	
合計		693,625	550,349	143,276	422,287	

歳出の部

款	項	本年度予算額	前年度予算額	増減	前年度決算額	備考
1	事業費	275,000	145,000	130,000	40,000	
	1 会議費	5,000	5,000	0	0	
	2 派遣費	150,000	100,000	50,000	0	
	3 研修会	30,000	10,000	20,000	0	
	4 懇談会	30,000	10,000	20,000	0	
	5 懇親会	30,000	10,000	20,000	30,000	
	6 政策資金パーティー	30,000	10,000	20,000	10,000	
2	事務費	29,000	29,000	0	10,375	
	1 役員手当	4,000	4,000	0	4,000	監査手当
	2 需用費	10,000	10,000	0	4,400	消耗品等
	3 通信費	10,000	10,000	0	1,975	
	4 交通費	5,000	5,000	0	0	
3	日本理学療法士連盟会費	300,000	200,000	100,000	70,540	
	1 固定会費	100,000	100,000	0	0	
	2 その他会費	200,000	100,000	100,000	70,540	
4	渉外費	10,000	10,000	0	0	
5	雑費	10,000	10,000	0	7,757	
6	予備費	69,625	155,349	▲ 85,724	0	
合計		693,625	549,349	144,276	128,672	

令和3年度 監査報告

沖縄県理学療法士連盟規約第10条に基づき、令和3年度の会計監査を会長及び会計責任者立会いのもと行いました。その結果を報告します。

記

- 1、日 時：令和4年3月3日 午後4時00分～午後6時00分
- 2、場 所：沖縄県理学療法士連盟事務所
- 3、監査対象：令和3年度会計
- 4、経過報告：金銭出納帳、預金通帳、現金並びに証憑書類等、いずれも適正に処理され、別紙決算書の通り相違ないことを認めます。

収入総額 ¥422,287

支出総額 ¥128,672

差引残高 ¥293,615

監 事

立津 結 

監 事

末吉 恒一郎 

2021年 事業報告

年	月	沖縄県連盟・協会関連	中央連盟・九州ブロック会議・協会関連
2021	1	宮古島市長選挙推薦状交付	
	2		日本理学療法士連盟総会
	3	連盟総会	
	4	うるま市長選挙推薦状交付・当選 連盟役員会	
	5	連盟役員会	
	6	連盟役員会	
	7	塩塚順長崎県理学療法士連盟会長研修会 連盟役員会	
	8	連盟役員会	小川克巳参議院議員議員webセミナー 埼玉県理学療法士連盟研修会 九州ブロック懇談会
	9	梶村先生講演会・国場衆議院議員参加 連盟役員会	
	10	衆議院議員選挙1～4区推薦状交付 (比例復活も含め全員当選) 連盟役員会	
	11	宮崎衆議院議員後援会解散式 連盟役員会	
	12	宮崎衆議院議員政経セミナー 八重瀬町長選挙推薦状交付・無投票当選 連盟役員会	九州ブロック懇談会 日本理学療法士連盟研修会

2022年 事業計画（案）

年	月	沖縄県連盟・協会関連	九州ブロック・中央連盟・協会関連
2022	1	名護市長選挙推薦状交付	
		南城市長選推薦状交付 連盟役員会	
	2	連盟役員会	日本理学療法士連盟研修会・総会
		連盟役員三役会	
	3	小川克己沖縄県後援会本格始動	九州ブロック会議
		診療報酬改定研修会	
		連盟役員三役会 連盟総会	
	4	沖縄市長選挙推薦状交付	九州ブロック会議
		南風原町長推薦状交付 連盟役員会	
	5	連盟役員会	
	6	参議院議員選挙推薦状交付	
		連盟役員会	
7	参議院議員選挙	九州ブロック会議	
	連盟役員会		
8	連盟役員会		
9	沖縄県知事選挙推薦状交付		
	宜野湾市長選挙推薦状交付 連盟役員会		
10	豊見城市長選挙推薦状交付	九州ブロック会議	
	連盟役員会 連盟主催研修会		
11	那覇市長選挙推薦状交付 連盟役員会		
12	連盟役員会		

日本理学療法士連盟 令和4年通常総会 議事録

日時：令和4年 2月26日(土) 14:00~16:30 会場：オンライン会議

令和3年度事業総括

1. 次期参議院選挙に関わる組織内候補者の活動支援

次期参議院選挙に関わる組織内候補の小川克巳氏の広報活動・政治活動を各都道府県と連携のもと支援を実施した。5月には小川克巳全国後援会の主催で「小川かつみ君の更なる飛躍を期する会」の運営支援を行った。

2. リハビリテーションを考える議員連盟議員との連携強化

都道府県理学療法士連盟と共に、自民党及び所属議員との関係強化を図った。それに伴い、リハビリテーションを考える議員連盟には138名(衆議院108名 参議院30名)が入会するに至る。

3. 公的保険の対応強化

令和3年11月に小川議員と協働して、医療・介護専門職の処遇改善に関する要望書を労働大臣へ提出。さらに茂木幹事長・高市政務調査会長・関口参議院議員会長へ同要望書を提出し、理学療法士処遇改善へ働きかけを行った。それにより、「コロナ克服の経済対策」が閣議決定され、看護師の賃上げ処置に、理学療法士・作業療法士等が盛り込まれた。

4. 訪問リハビリテーション制度への対応強化

政策推進委員会にて議論を重ね、2024年の同時改定へ向けて政策実現の取り組みを強化する。

5. 組織力の強化

当連盟及び都道府県理学療法連盟が実施した選挙応援活動、政策提言等の政治活動、小川克巳議員の政治活動について、ホームページやSNSにて広報活動を行った。また令和3年介護予防改定研修会をe-Learningにて開催。令和3年12月には「理学療法士の未来を考える会」をハイブリッド開催した。

6. 質疑応答において

- ・半田会長・各支部は理学療法士協会の各地区へ出向き、組織代表者を国会へ送り意義について説明していく。→そこで各連盟会員・協会会員からの意見・要望を吸い上げ連盟本部へ上げる。→それを吟味しフィードバック行う。
- ・専門看護師からのリハビリテーション指示を許可させない。あくまで医師からの指示とする。
- ・訪問リハステーションとすると、強固に反対する組織がある。名称を地域包括ステーション等の名称に変更する事で、実現させる事を検討してみる。

* 今後の流れ

連盟+後援会→選対本部→各都道府県の地域代表幹事→地区長(ブロック長)→班長
上記の流れで紹介者・説明会・案内を行い、応援カードとGoogleフォームを利用したオンライン登録+Excelの紙ベース登録を同時進行にて行う。